

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日々の業務にて、理念を基に話し合いやディスカッションを行い業務に落とし込む事はおこなっている為、改めて理念を掲げたりする必要はないものの、ケアの方向性やすべての物事は理念を基に行われる為、再度周知、徹底を行う必要があるのではないか	①全ての職員が理念を共有し、もっと踏み込んで自分の意見を発信したりケアすることが出来るようになる。 ②もっとホームを良くするために、理念に関して言葉にとどまらず、意図や思いも汲み取ることが出来るようになる。	① 過去の歴史や利用者様、ケアのあり方を振り返り、過去あった出来事などを共有し、歴史や思いをくみ取っていただく。 ② 自己評価表を作成し、自身、他者ともにケアのあり方を見直せるよう1年間定期的実施する。	12ヶ月
2		働きやすい環境作りとして、スタッフがしっかりと休息もとることができる様、充実したスタッフルームを提供する。	①しっかりと仕事ができる様になり、しっかりとケアを行っていただく。	① スタッフからの要望をまずは徹底的に聞きこむ②どんなささいな事でも日々要望を満たせるよう実行する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。